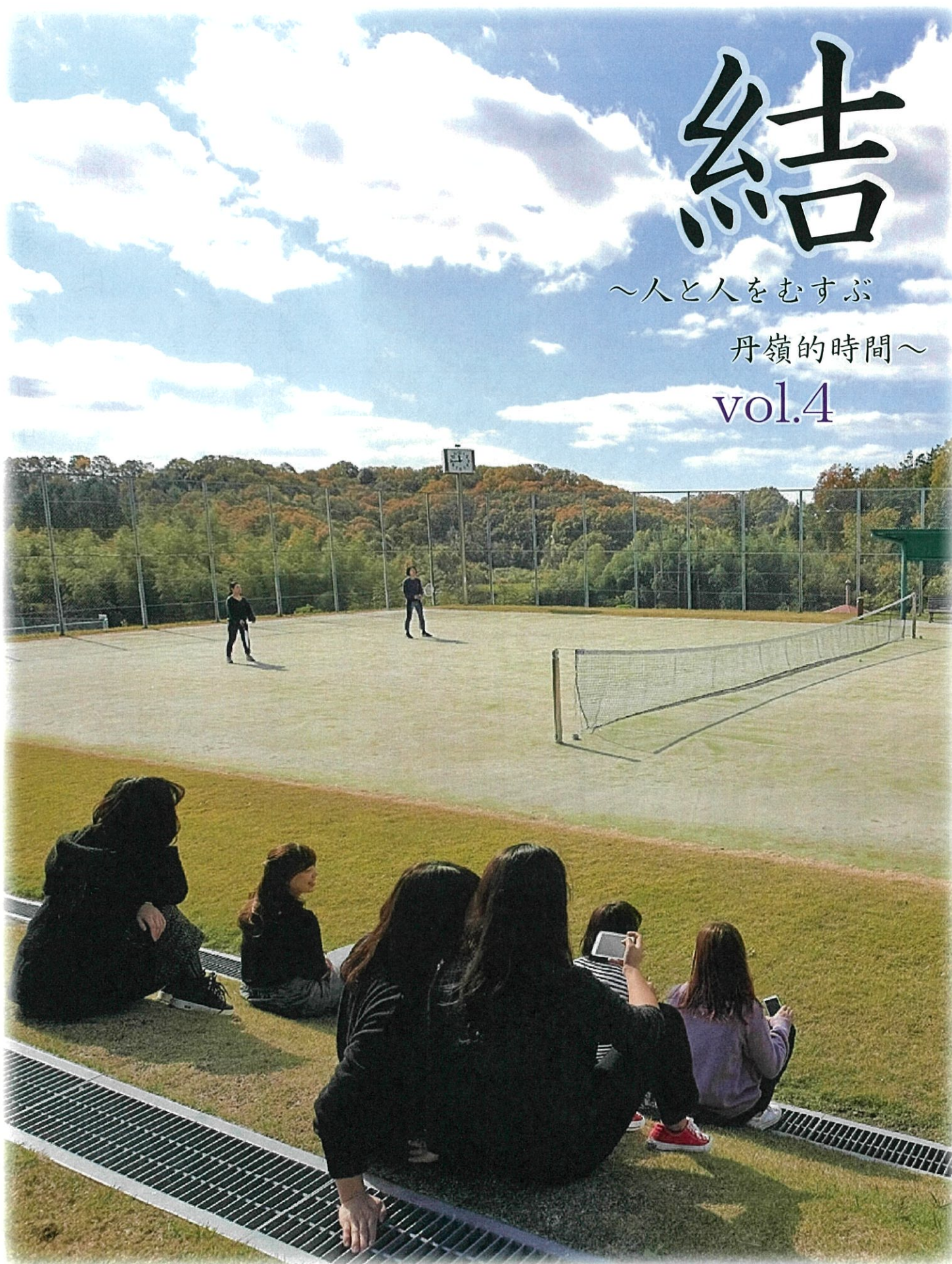


結

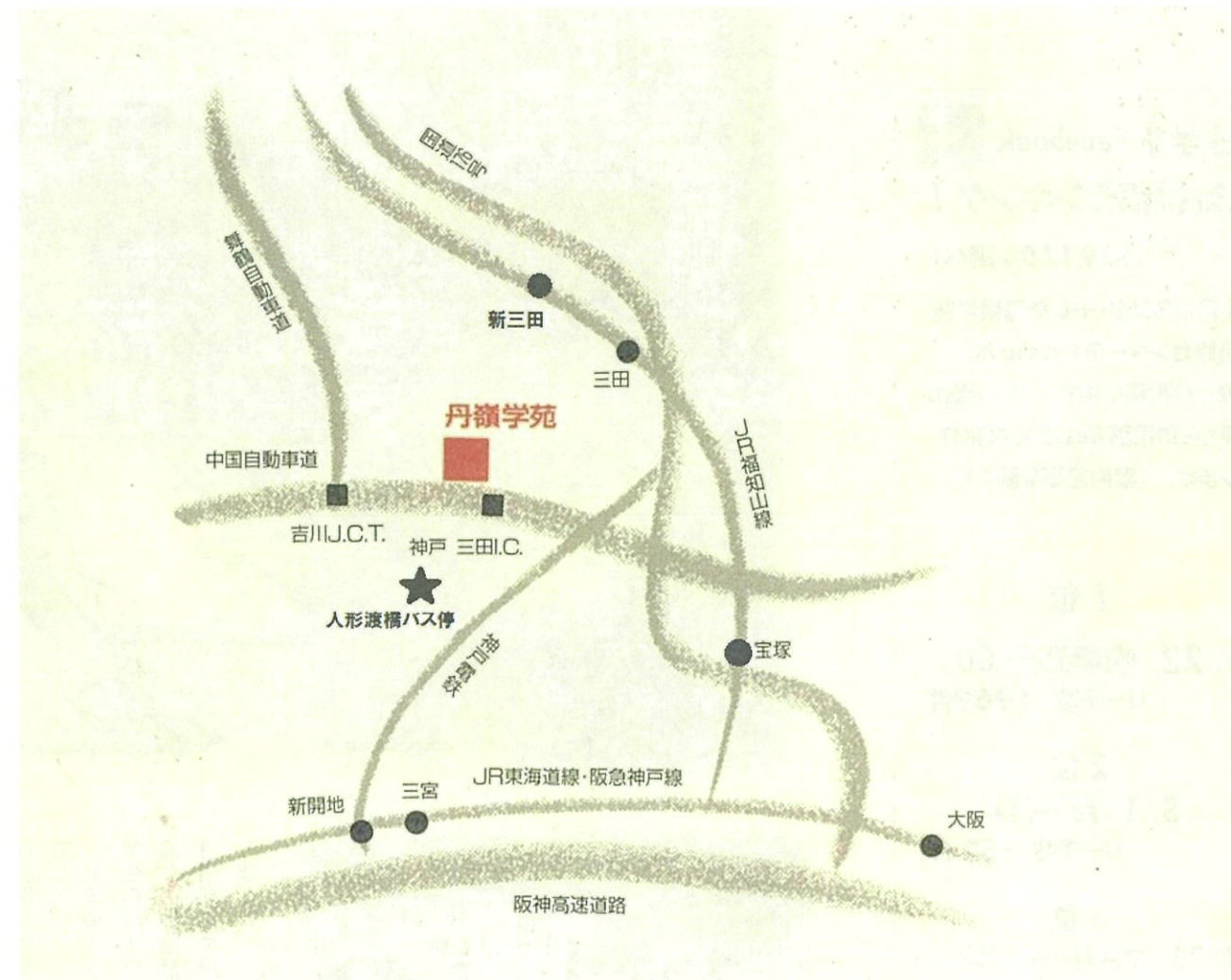
～人と人をむすぶ

丹嶺的時間～

vol.4



武庫川女子大学
丹嶺学苑研修センター



公共交通機関でお越しの方

- 大阪・福知山方面より
 - ・JR 新三田駅（JR 三田駅）より神姫バスで
人形渡橋下車→徒歩 15 分
 - ・JR 新三田駅（JR 三田駅）よりタクシーで約 15 分
- 神戸方面より
 - ・神戸電鉄道場駅より神姫バスで
人形渡橋下車→徒歩 15 分

車でお越しの方

- 中国自動車道神戸三田 IC より車で 5 分



武庫川女子大学
丹嶺学苑研修センター

〒651-1512
神戸市北区長尾町上津4553-1
Tel 078-986-7381
Fax 078-986-5098
E-mail tanrei@mukogawa-u.ac.jp

記載の情報は2017年12月25日時点のものです

ゼミ合宿で丹嶺学苑を利用

その魅力とは・・・

十一月にゼミ合宿で丹嶺学苑を利用された、英文三宅ゼミの三宅先生、そして学生の方に、それぞれの視点から見る丹嶺の利用についてお話を伺いました。



三宅先生に
お話を伺いました



英文 三宅ゼミ
三宅 弘晃 准教授

「ゼミ合宿で丹嶺学苑を利用される理由はなんですか。」
大きく分けて2つの目的があります。

英語文化学科では、全員に英語での卒業論文が課せられています(卒業研究Ⅱ)。卒業執筆はすでに開始しているのですが、この時期にゼミ合宿をすることで、卒業論文への意識をさらに高める狙いがあります。丸一日、ゼミの友人たちと卒業論文の話をすることで、今まで気づかなかった問題点に気づく学生もいます。「意外と時間が少ないことに気づいた」と焦ったり、「今まで悩んでいたところはこう書けばいいのかわからない」という大切な気づきがあったりするのには、この十一月という絶妙な時期ならではだと思います。

また、バーベキューやスポーツを通じてゼミ学生間の友情を育むことも、この合宿のもうひとつの目的となっています。 第四期生(二〇〇九年)の自主的な発案

がもとになり、三宅ゼミでは約十年間ほぼ毎年合宿を行っています。何年も前に卒業した学生たちと「あのときの丹嶺合宿で」などと話すこともあり、昔の合宿写真を見返したときには、そのときの思い出が鮮明に蘇り、私個人としても実施してよかったなと強く感じます。

「ゼミ合宿中や合宿後の学生の様子はいかがでしたか。」

学生はすでに何度も丹嶺合宿を重ねているので、提案すると真っ先に「なんであえて丹嶺？」という反応が返ってきます。ただ、終了後には毎年「トレーニングプログラムなどで来たときは全く違った」という感想をもらいます。大学生活やゼミの活動を通じて、分別のある大人になったことが大きいのではないかと思います。とくにうちのゼミ生は、ゼミ仲間や私に対して配慮した行動を行う学生ばかりで、いい学

「トレーニングの枠組みを最大限には利用できず、内心忸怩たる思いでした。」

ゼミのような少数人数での利用、学生のモチベーションの高さ(卒業論文なので当然!)、この2要素が丹嶺利用の鍵といったふうに感じました。



学生の方に
お話を伺いました

「ゼミ合宿中の一番の楽しみはなんですか?」

ゼミのメンバーと仲良くなることです。普段は授業でしか会わない人もいたので、あまり話したことがない人ともたくさん話したいなと思い参加しました。そのため、バーベキューやレクリエーションがとても楽しかったです。また、館内が改装されたことと聞いていたので、新しい丹嶺学苑で過ごすことや館内を見てまわることも楽しみにしていました。

「丹嶺学苑でゼミ合宿をしてみていかがでしたか?」

いつもとは違った雰囲気の中で卒業論文の指導をしていただき、質問もしやすく、卒業論文に進展もあつたためとてもよかったです。また、普段見られないみんなの一面が垣間見られたり、一緒に一晩過ごしたりすることで親睦を深めることができたと思います。それによって、より一層卒業論文のラストスパートを頑張ろうと思えることができました。



丹嶺学苑 Facebook 人気投稿ランキング!

(H29.12.04 調べ)

5月からスタートした丹嶺学苑研修センターのFacebook。数々の投稿の中で、リーチ数が多かった投稿 Best5をご紹介します。(案内記事を除く)

1位

5/22 吹奏楽部 OG
リーチ数 1969件

2位

8/1 月下美人
リーチ数 657件

3位

8/23 中高リーダー研修
リーチ数 525件

4位

6/29 短大健康スポーツ学科
(トレーニング・プログラム)
リーチ数 473件

5位

6/26 OG への利用
リーチ数 471件

結果はこのようなになりました。
吹奏楽部 OG の記事がダントツの1位でした!
OG の方の利用記事は、どの記事もリーチ数が多い傾向があります。

丹嶺学苑研修センターのFacebookでは、研修の様子以外にも、苑内のタイムリーな話題も掲載しています。
ぜひ、覗いてみてくださいね。